

セプテーニ・クロスゲート、シーエーサーチの新サービス『CAガイド電話番号』に ペイ・パー・コールのシステムを導入

株式会社セプテーニ・ホールディングス（本社：東京都新宿区 代表取締役：七村 守 証券コード：4293）の子会社で、オンライン、オフラインにおける成果報酬型クロスメディアアドネットワークサービス「xmax(クロスマックス)」を展開する株式会社セプテーニ・クロスゲート（本社：東京都渋谷区 代表取締役：唐木 信太郎 以下クロスゲート）は、5月30日、株式会社シーエーサーチ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：岡本保朗）が新しく開始する着信課金型広告（PPC）の専門サイト『CAガイド電話番号』に、クロスゲートが展開するPPCのシステムを導入することを決定しました。

『CAガイド電話番号』は、200特集に及ぶWebサイトの検索・比較サイト「CAガイド」にてサービスの情報やメリットを電話番号と一緒に掲載することで、サービスの比較検討した上での電話問い合わせを促進するものです。

クロスゲートはPPCサービスの展開にあたり、0120番号、0037番号、03番号から広告主のプロモーションに合わせた最適な番号を選択したり、PC、モバイルだけでなく、新聞、雑誌、フリーペーパーなどのあらゆるチャネルに対応可能であるなど、他社に先駆けた独自のPPCサービスを提供してきましたが、今回、『CAガイド電話番号』にPPCを導入することにより、より一層のサービス認知の向上に努めます。

なお、『CAガイド電話番号』につきましては、下記URLをご覧ください。

<http://it.nikkei.co.jp/internet/news/release.aspx?i=161301>

【セプテーニ・クロスゲートのペイ・パー・コールの特徴】

当社PPCシステム「xcall（クロスコール）」の特徴は以下の通りです。

広告主は、0120番号、03番号、0037番号からプロモーションに最適な番号を選択可能。

PC、モバイルだけでなく、新聞、雑誌、フリーペーパーなど、当社がネットワークしているすべてのチャネルに対応可能。

広告主の1つのプロモーションにつき1つの電話番号で複数メディアへの掲載が可能であることに加え、メディア側には広告コード（2）を割振ることで、成果計測が容易に実現。

1つのプロモーションに対して、複数の番号を使用する場合は、番号を動的に生成し、キャンペーンページ等のランディングページ内の電話番号を媒体ごとに自動的に差し替えることが可能。そのため、従来のように媒体ごとのランディングページの準備が不必要。

PC、モバイルURL経由のアクションに加え、電話からの顧客獲得情報を『xmax』の管理画面

で一元管理が可能に。広告主は異なる広告媒体への出稿状況と成果状況を、一つの管理画面から把握できるため、簡単に日次、週次での成果状況と効果計測が実現。

() PPC (電話着信型課金) とは、広告を見たユーザーが、広告主に電話にて問い合わせをした件数をベースに課金する方法。

(2) プロモーションごとに割振られる 4 ~ 6 桁の番号。

従来の PPC では、広告主が出稿するメディアの数だけ課金番号を設定する必要がありましたが、広告コードの機能を搭載することで、広告主の電話番号管理における手間の省略に加え、簡単な成果計測を可能にします。また、広告コードは事実上無限大に組み合わせることが可能であり、PC/MOBILE、紙媒体、テレビ、ラジオのどのチャンネルでも対応できます。

本件に関するお問合せ

株式会社セプテーニ・クロスゲート 経営企画室

Tel : 03 -5304 -5030 Fax : 03 -5304 -5039

株式会社セプテーニ・クロスゲート 会社概要

【URL】 <http://cgate.jp/>

【本社住所】 東京都渋谷区代々木 1 -24 -10 TS ビル 3F

【代表者】 代表取締役社長 唐木 信太郎

【事業内容】 アドネットワーク事業

セプテーニ・クロスゲートは全方位的なクロスメディアアフィリエイトエンジンである xmax を通して、クライアント企業に感動的なニューベネフィットを提供します。